



# ほろのべの恋



▲認定こども園おゆうぎ会▼

- ほろのべ議会だより 第100号
- 12月は“町税等の徴収強化月間”です！
- 防災ハザードマップが新しくなりました！No.2
- 平成30年成人式
- 年末年始の公共機関等休業
- 告知端末機における緊急地震速報や国民保護情報等の表示について
- 平成29年度 町政懇談会の意見・質問
- 証明書コンビニ交付サービス開始のお知らせ
- 診療所だより
- トナカイホワイトフェスタ2017
- 第3回工作実験教室『ジェルキャンドルをつくろう』
- 平成29年度 エネルギー関連施設見学会・大人の部
- 水道の凍結等にご注意ください





ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

## 第100号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報編集委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

### 幌延町議会議員報酬検討特別委員会

委員長 無量谷 隆



議会議員報酬検討特別委員会では、現在までの議会活動を整理検討し、議会活動や議会改革を今後とも推進していくことを示した上で、また議員のなり手不足解消策の一つとして、議員一律2万円の報酬値上げをしたいという議論が進んだことから、議員報酬の値上げに同意いただけるかどうかを伺うためアンケートを行いました。

その結果、6割の方から増額に同意いただけるとのご回答をいただくことができました。その一方で、現在の議会に対するご意見やご批判などもいただき、今後の議会活動を進めていく上でも大変参考になるアンケートであったと感じています。

お寄せいただいた自由記載意見につきましては、主なご意見を以下に掲載させていただきました。本来であれば、全てのご意見に対して回答をすべきとは思いますが、委員会として統一の見解を示すことが難しいと判断したこと、これを踏まえた各委員の報酬に関する考え方を掲載することで、回答に代えさせていただくこととしました。なお、私は委員の意見を集約する立場であることから、考え方の掲載は差し控えさせていただきました。

今後はこれらを基に12月議会定例会において報告することとして検討を進めてまいります。このたびは議員報酬に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

#### 「同意できる」方の 主な自由記載意見

- ① 無投票選挙でも合同演説会を開いて、個人の考え、何をしたいのか等を聞いて判断したい。町民に顔を見せてほしいし、議員のモチベーションも上がるのではないかと思うのですが。これからも町の顔としても頑張ってください。
- ② 報酬を2万円と言わず、まだ値上げしてもよいと思います。それであれば議員になる人はいないのでないでしょうか。
- ③ 議員さんが町に対して物申し、提言をしていくには、議員さん自身ももっと勉強し、見聞を広めて、自らを高めて行かなければならないが、政務活動費等もなく大変な事から、少しでも報酬を上げ、活動しやすくすべき。その代わり町長の政策に何でも賛成するのではなく、良否をハッキリ表明する議員であってほしい。
- ④ 町の収入と照らし合わせた上での提案でしょうか。賛成いたします。議員のなり手が少ないということは、多様な意見が出づらいうことになりませんか。議会の動画配信もなされるということですので期待しています。議員の皆様、どうぞ健康に留意されご活躍くださいませ。
- ⑤ 議員の活動内容を見ると2万円上げは同意できる。
- ⑥ 次の議会に継続とならないようにしっかり決めて他の事にも議員活動してほしい。
- ⑦ いつまで報酬について話しているのか？ 議員さんの半分が賛成していたら決まるのではないか。さっさと決めたらいい。
- ⑧ 人口減少と高齢化が進み議員になる人が少なくなりました。議員として魅力ある待遇及び議員としての活躍を期待します。

⑨議員のなり手がいない等の対策は必要。報酬の裏付けがないと議会活動への影響が出る可能性も否定できません。町民に対してもっと議会の様子が見えるようにする方法も町民の意見をきいてもらいたいです。

⑩議員のなり手不足問題等深刻な状況です。次世代の人達が町に関わりやすく、先頭に立つてもらうためにも報酬値上げに賛成(同意)致します。又、議会にはアンケート用紙に記載してあります。また、議会活動・議会改革のさらなる発展を期待いたします。

⑪今後、幌延は大事な時期に入る。議会の責任も大きくなる。相応の報酬は必要なり手不足の中、活動を続ける議員さんに敬意を表します。

⑫職業を持つての議員活動は大変である。町の発展のためによろしく願ひします。

「同意できない」方の  
主な自由記載意見

①議員報酬引上げ反対です。この時期に来てなぜ引上げするのかわからない。平成15年に戻すと思うが、当時削減した事から見れば財政内容は好転しているのか。町財政がよいのであれば、他の町民のために生かしてもらいたい。定住促進など他にない支援策のために使っている人が、月ごとに働いて賃金を貰っているが、議員は定職なのか。他に、期末手当を支給されているが、勤務者が企業貢献により支給されているものである。議員のなり手不足のため報酬を引上げるようにあるが、2万円上げても解決しない。報酬が欲しいのであれば、兼職せず常勤として町に貢献すべきである。現代の社会環境から見れば議会議員だけが特例的扱いを受けるべきではない。調査結果を必ず公表してください。

②月何日、本会議、委員会に出席しているか？併せても数回あるかないかと思う。それも毎月ある訳でない。それを考えると値上げは常識的に考えても必要ない。議会議員に出ている事は何であるか。名誉のためか何であるか。4年間1個も質問意見を述べない様な議員もいる。よく自分が何のために議員になったか考えてみては？

③本町の議員は全て副業で議員をしており、なぜ報酬を一律2万円増額が必要なのか疑問です。また書かれている活動にしても議員としてあたり前のことです。他の議会を参考に、もっと先進的な活動を考えた方が町民の信頼を受けられると思います。2回も無投票で議員になっており、緊張感が足りないのでは。報酬の増額を考えるより、もっとまと

もな議論を。町民の奉仕者である議員は無報酬でよいと思います。

④議員専業で生活しようとする人はいないと思うので、報酬を2万円上げたとしても、なり手が増えるとは思えません。また、議会だより等も拝見しておりますが、報酬以上の活動をされているとも感じられないため、現報酬額で良いのではないかと思いました。

⑤質疑など幌延町を思いやる気持ちが出ていないと思います。もっと町に対して夢を持って行動する町会議員を希望しますので、議員報酬上げには反対します。1か月の報酬ではなく、年報酬で公表する事が正しい方法だと思えます。

⑥議員の皆様。町政に日々尽力されご苦労様です。ただこの議員報酬増額の件について一言申し上げます。私が思う所、報酬の多少により議員のなり手がいないと

は当たらないと考えます。町民のかかりの人々が幌延町のために何か役に立ちたいと考えています。当時の行政改革会議も色々な委員の報酬も半減させました。それはなぜか。無報酬でも良いという意見もありました。その中で議員報酬、議会の開催方法にまで及び、報酬については日当制で良いのでは、また議会の開催は夜あるいは、土、日曜でもといった意見も出ていたほどです。これが全てではないが財政が良くなったから、他町村もそうだからということは論外だと思えます。財政に余裕が出来たらば将来の子供養成のために尽力ください。





議員報酬検討特別委員会

「どちらとも言えない」方の  
主な自由記載意見

①次期改選期から値上げすることは良いと思うが、なぜ一律2万円なのか。減額した時の額に戻すというのなら、一律ではないのではなか。その時、議長、副議長は3万円減となつていたのではないか。何故、議員報酬だけ値上げするのか。他の委員等もなり手不足ではないのか。

平成30年4月から増額する委員の意見



斎賀 弘孝

特別委員会は、値上げの時期について決められないのである。同意できる方60.1%の内53.5%が30年4月から良しとして解答するのでその方向でいいのではないか。このアンケートは、報酬引き上げに同意できるのか、できないのかで、結論が出て、その時期について30年4月からと結果がでてるからである。

自由記載意見の様々な事については、今後議長を中心とした全員協議会で対応していかねばならない。それは、議会を町民に理解してもらおうとした議長の責務である。

俺も選挙に出るかな。という記載もあった、改選時、選挙という形で、選ばれる議員が誕生すると思うし、町民は皆投票という形で候補を選挙できるという流れをつくる事ができた今回の議員報酬値上げと思う。



鷺見 悟

議員報酬を廻る議論は、7年前から議員定数の削減の中で行われていました。その時は議員定数の削減が大きな議論となり、わずか2ヶ月程度で議員主導の中で削減が決定されて来ました。議員報酬については「新しく選ばれた議員で決める」ことで合意され、幌延町議会の歴史的伝統となっていました。しかし今回は2年半以上の論議が行われ、「町民との懇親会」や様々な団体との協議を得て昨年12月議会で、条例として提案されました。町長からの意見もあり、更に一年程度の検討が必要との観点から、「議員報酬特別委員会」を設置して議論がなされて来ました。今まで行ったこともない「住民アンケート」を議員報酬に限って行なわれ、「60%の賛成」を賜われました。多くの議員もこれらの結果を受け、平成15年の議員報酬に戻すことで意見は一致しています。



吉原 哲男

全国的にも地方自治体の議員なり手不足が叫ばれ、十勝浦幌町議会では、2年以上の論議と、町民の意見を反映して、17万円から23万円に引き上げました。この中には若い人が議会に関心を持ち、参加をうながす意味も込められているといえます。全国的にも大きな波紋を呼び視察や問い合わせがあると言います。

議会論議の活発性と、議員の調査、提言活動を一層推し進め、町政の監視、批判が充分に行われなければなりません。多くの町村議員には政務活動費などはないことから、直接議員報酬の値上げにつながります。

なにか唐突な感じがあることも否めませんが、多くの町民の賛同を得て、ガラス貼りの議会と活発な議会をお約束して賛成意見といえます。



植村 敦

平成31年5月(次期改選期)から増額する委員の意見

平成19年度の統一選挙以来、無競争当選が続く町議会議員選挙の状況を何とか改善しなければと考え、2年に渡り議会内部で議論を重ねてきました。

特に議員の身分保障に関する報酬に議論が集中し、昨年末に議員報酬特別委員会を設置し、この度の町民皆様に対するアンケート調査を実施させて頂きました。

結果として、回答を頂いた半数以上の方々が、条件付きとは言え30年4月からの議員報酬引き上げに賛同を頂きました。

しかしながら私としては、31年5月から引き上げすべきとの回答と、引き上げ反対と回答された方々の沢山のご意見を無視することは出来ないと感じています。

町民皆様の心に寄り添う議会活動を目指す為には、もう一度初心に返り、現状の議会活動で出来る改革をお示し、新たに議員を目指す町民有志の為に平成31年5月報酬引き上げ改正を考えると。

増額は必要ないとする委員の意見



富樫 直敏

現状維持でいいと考えます。

宗谷管内の議員報酬の平均をみても上位にあり、また役場大卒職員の給与と同等であり、職員は職務に拘束されていることを考えると、議員報酬は、妥当だと思えます。

議員報酬は、町長が、町民による、第3者委員会を設置し、特別職、議員、各種委員会委員の報酬について諮問し、答申を受け、決定するのがいいのではないか。そうすることで、町民の民意が、反映されると思います。



西澤 裕之

議員報酬の値上げに反対します。

議員報酬2万円値上げの根拠が明確ではありません。一部に、平成15年時に戻すという議論がありました。行財政改革を行った経緯を考えると、町民の皆様の協力で成り立っている各種委員会の報酬等を戻すのが先です。担い手不足については、

議会開催のあり方など出馬し易い環境を整えられるかを議論し、町側と調整を図って行くことが先決だと思えます。特別職の給与や議員報酬と委員会の報酬等については、第3者による検討委員会を設置し、客観性と公正性に基づき判断されるのが良いと思います。議員報酬を値上げする前にやるべき事があるとの考えから、反対します。



高橋 秀之

今、2万円を上げて、議員のなり手不足の解消にはならないと思う。なり手不足の解消をこれからも話し合っていく中でも、報酬の問題が出てくると思うので、もう少し時間をかける必要があると思います。

平成15年に議員報酬を削減しましたが、それに合わせる様に各委員会の委員の報酬等も削減されましたが、今もそのままです。議員報酬だけを元に戻すことに対し疑問を感じている。

町長の給料をベースに、議員の活動日数に合わせて算出すると、個人差はありますが、現在の報酬で良いと思います。

議会の動き



- 6月16日 ▶ 第3回幌延町議会定例会
- 7月11日 ▶ 第4回議員報酬検討特別委員会
- 7月19日 ▶ 第4回まちづくり常任委員会
- 7月19日 ▶ 第5回議員報酬検討特別委員会
- 8月7日 ▶ 第6回議員報酬検討特別委員会
- 8月14日 ▶ 第7回議員報酬検討特別委員会
- 9月1日 ▶ 第3回議会運営委員会
- 9月1日 ▶ 第5回まちづくり常任委員会
- 9月1日 ▶ 第3回全員協議会
- 9月12日~13日 ▶ 第4回幌延町議会定例会
- 9月13日 ▶ 第4回情報推進常任委員会
- 9月27日 ▶ 第5回幌延町議会臨時会
- 9月27日 ▶ 第6回まちづくり常任委員会
- 9月27日 ▶ 第8回議員報酬検討特別委員会
- 10月18日 ▶ 第7回まちづくり常任委員会
- 10月24日 ▶ 第9回議員報酬検討特別委員会
- 10月30日 ▶ 第10回議員報酬検討特別委員会

アンケートの集計結果

※前号に掲載したものと同じです。

	回答件数	割合
同意できる	163 件	60.1%
平成30年4月から	145 件	53.5%
平成31年5月から	15 件	5.5%
その他	0 件	0.0%
未回答	3 件	1.1%
同意できない	94 件	34.7%
どちらともいえない	14 件	5.2%
計	271 件	

※同意できる時期については内数

配布対象 1,031 世帯  
単純回収率 26.29%

# 幌延町老人クラブ連合会との 意見交換会を行いました

9月27日（水）に幌延町生涯学習センターで開催し、多くの会員の方にお集まりいただき、大変貴重なご意見を拝聴することができました。

お寄せいただきました主なご意見・ご要望に関して、町から回答をいただきましたので、その結果をお知らせいたします。

## 【ご意見】

2～3年前にNHKの講師の人が来て、開進地区で接待したことがあるが、その時にレンタル自転車を設置するための場所の提供を求められたことがあった。当時、町の担当者を紹介したが、その後どうなったのか、まったくわからない。確認していただけないか。

## 【町からの回答】

### 【産業振興課】

#### 企画振興グループ

現在、町内での使用に限り、観光協会で自転車のレンタルを行っています。

自転車旅行に関しては、北海道旅行の移動手段として注目されてきており、乗り捨てや乗り継ぎ等への対応については、隣接町の状況等を踏まえて検討・調整するべき事項と考えておりますので、貴重なご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。

当時いただいた要望に対しては、特に対応をしていない状況です。

大変申し訳ございません。※自転車レンタルについては、町ホームページで周知を行っています。

## 【ご意見】

以前は消防サイレンが鳴ると、告知端末機で火事や搜索等という情報が流れていたと思うが今は入ってこない。町民としては気になるところなので、流せないものなのか。

## 【町からの回答】

### 【総務財政課】

#### 総務グループ

#### （北留萌消防組合 幌延支署）

消防サイレンについては、北留萌消防組合幌延支署がIP告知端末機を使用しておりますが、お知らせしては、無線通信や電話対応を優先する

ことから、なかなか情報を発信することができない状況になっておりました。今後は、無線通信などの対応で多少時間がかかりましても、操作手順を簡略化するなどして情報発信できるようにしていきます。

## 【ご意見】

10月1日に秘境駅フェスタが開催されたと思うが、周知が遅すぎて協力したくてもできない。もう少し早く教えてもらえれば、野菜の出品等、協力できたと思う。

## 【町からの回答】

### 【産業振興課】

#### 企画振興グループ

意見交換会のようす



10月1日のイベントは、秘境駅フェスタの協賛事業として、民間団体（幌延駅前通り活性化・民間プロジェクト）が、独自に朝市とフリーマーケットを企画したもので、急きよ秘境駅フェスタ開催週に、主催団体が出店・出品等の募集を新聞チラシ等により行ったものです。

※9月30日の町主催イベントの告知については、約1ヶ月前から行っています。

**ご意見**

長寿まつりについて、毎年余興のお願い（カラオケ等）が来るが選考に苦慮する。もっと別に、見て楽しませてくれるようなものを考えてほしいと思う。今年は時間配分も気になった。食事する時間も、話をする時間もあまりなく、物足りなさを感じた。

**町からの回答**

**「保健福祉課**

**戸籍福祉グループ**

余興の部は、例年、子ども園のお遊戯のほか、各老人クラブからの数人カラオケの歌い手をお願いしているところですが、本年の歌い手は、例年より、少ない3名でありましたが、余興が終わると、長寿まつり参加者は、帰り支度を始める方を多数、見かけます。結果、余興参加者が少なくなると、歓談時間は持っているものの、お開きとせざるを得ない

状況となります。今後は、理事者、議員にもご協力をお願いするなど、余興内容も検討し、参加者に楽しんでもらいたい、歓談時間にも配慮して運営していきます。

**ご意見**

努力して健康寿命を保っている人にとって、介護保険料は安くない負担。健康な方への特典のようなものは考えられないか。

**町からの回答**

**「保健福祉課**

**戸籍福祉グループ**

介護保険は、相互扶助の考え方にたつて全員が保険料を負担し、誰もが介護が必要となったときに、介護サービスを提供する仕組みで、原則40歳以上の方が加入することになっています。介護保険の運営に必要な費用の半分は加入者の保険料、残りの半分は、公費で負担する仕組みとなっています。

我が国は、すでに高齢社会に突入していますが、21世紀半ばには、3人に1人が高齢者という時代を迎え、介護を必要とする高齢者も増えていきます。家族のあり方、労働の形態が多様化していること、介護の期間が長くなっていることから、家族だけで高齢者を介護することが困難となってきました。介護保険制度は介護が必要な人を家族だけでなく、社会全体で支えるために生み出された制度です。保険料については、収納率向上を目的に全期前納による報奨金制度を取り入れている自治体はありますが、介護保険を利用しないことによる特典的な取組を実施している自治体があるということは承知していません。介護保険制度の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いしたいと思います。

**町内行政視察**

老人クラブ連合会との意見交換会で出していたご意見等を踏まえて、10月30日（月）に町内行政視察を行いました。

ふるさとの森森林公園の整備状況と総合スポーツ公園の現状等について、町の担当者から詳しく説明を受けました。

今後の議員活動の参考にしたいと思います。



ふるさとの森



スポーツ公園 ゲートボール場

# ＝ 12月は“町税等の徴収強化月間”です！ ＝

町では、12月を「町税等徴収強化月間」と定め、町税（道町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）および使用料など（介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、公営住宅料、水道料、下水道料、医療費）の徴収強化に取り組みます。

## 【徴収強化の取組】

### ○納付相談

町税や使用料などを納期限内に納めることが困難な方からの相談を随時受け付けていますので、決してそのままにせず、必ずご相談ください。

### ○催告と訪問徴収

納期を過ぎても納付されていない方に対し、文書・電話による催告、自宅や勤務先への訪問を行います。

### ○滞納処分等の強化

町税および使用料などの滞納者で、完納に向けた納付意思が認められない方、納付誓約等を守らない方などに対して、勤務先への給与調査、官公署や金融機関への財産調査等を実施し、差押等の滞納処分を行います。

## 【納付書をご確認ください】

お手元の納付書などをご確認いただき、まだ納付されていない町税や使用料などがありましたら、お早めに納付ください。

なお、納付書が見当たらない場合は、役場までお越しいただくか、電話でお問い合わせください。

## 【便利で確実な口座振替をご利用ください】

口座振替は、預金口座から町税や使用料などが各納期限に合わせて自動的に引き落とされますので、日中お忙しい方や不在がちな方などに大変便利です。

口座振替を希望される方は、預金通帳と通帳使用印をご持参のうえ、町内の金融機関または役場各担当窓口でお申し込みください。

**納付に関する相談は随時受け付けていますので、お早めにご相談ください。**

## 【お問い合わせ先】

・税金	住民生活課 税務保険グループ税務担当	電話：5-1115	告知端末機：5-8812
・後期高齢者医療保険料	住民生活課 税務保険グループ保険担当	電話：5-1115	告知端末機：5-8812
・介護保険料	保健福祉課 戸籍福祉グループ介護保険担当	電話：5-1115	告知端末機：5-8813
・公営住宅料	建設管理課 管理グループ住宅担当	電話：5-1116	告知端末機：5-8816
・水道料、下水道料	建設管理課 管理グループ上・下水道担当	電話：5-1116	告知端末機：5-8816
・保育料	認定こども園	電話：5-1254	告知端末機：5-1254
・医療費	町立診療所	電話：5-1221	告知端末機：5-1221

# 防災ハザードマップが新しくなりました！ No.2

幌延町では、新しい「幌延町防災ハザードマップ」を作成し、町広報誌11月号と一緒に配布しましたので、防災ハザードマップのポイントや避難行動の考え方について、11月号から1月号の計3回にわたり掲載します。

## (1) 土砂災害 警戒区域と特別警戒区域の表示について

新しい防災ハザードマップの地図面に「土砂災害警戒区域（イエローゾーン）」と「土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）」の表記が加わりました。

これは、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、町内18箇所の危険箇所（土石流危険渓流、地すべり危険箇所、急傾斜地崩壊危険箇所）のうち13箇所について、北海道が平成27年度に基礎調査を行い、平成28年11月に警戒区域および特別警戒区域として指定したものです。

残りの5箇所については、「土石流危険渓流」および「地すべり危険箇所」の表記となっていますが、今後の基礎調査の結果を反映し、警戒区域または特別警戒区域として指定されます。

## (2) 備蓄品・非常用持ち出し品 日頃からの備えをお願いします！

幌延町では、災害の発生に備え、「幌延町防災備蓄品計画」に基づき生活用品や非常食等の備蓄を進めていますが、数量や種類は必要最低限の備蓄です。

自分の身の安全は自分で守る「自助」が防災の基本であるという考え方から、ハザードマップ「非常用持ち出し品チェックリスト」を参考に、非常用持ち出し品の準備と3日分程度の食料品および飲料水の「日常備蓄」を皆さまにお願いします。

※事業所等へのハザードマップ配布をご希望の方は、役場総務財政課総務グループまでお問い合わせください。

**お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811**





## 平成30年 成人式

●とき  
平成30年1月5日(金)  
午後1時30分～

●ところ  
国際交流施設

対象者は、次のどちらかに該当する方です。

①平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれで、町内に存在している方

②上記期間中に生まれ、幌延町の中学校の卒業生で、本人または保護者が町内に在住している方

### ■平成30年 成人式該当者名簿

地区	氏名	地区	氏名
1条	山田喜絵	宮園町	加藤誉士典
2条	富士原悠斗		渡邊咲櫻
	荒木涼太	越後谷桃佳	
	和田晴香	元町	八巻奎亮
3条	日向寺 柁	上幌延	森本達也
4条	藤川莉奈		堀菜摘
栄町	伊藤万将	上問寒	伊藤涼花
	稲原真矢	幌延	新岡宏太
	永瀬まこ		松村由季
下沼	富樫美里		

※掲載許可をいただいた方のみ掲載しています。

※お名前が漏れていたり、幌延町の中学校の卒業生で、親も幌延町から転出しているが、友達と一緒に成人式に出席したいという方は、下記までご連絡ください。

幌延町教育委員会 電話：5-1117 告知端末機：5-8817  
幌延町生涯学習センター 電話：5-1321 告知端末機：5-1321

## 年末年始の公共機関等休業

機関・施設名	休業期間	機関・施設名	休業期間
役場	12月30日(土)から1月8日(月)まで ※1月5日(金)は、午前8時30分から正午まで、戸籍等の窓口業務は受付します。 ※御用始めは1月9日(火)となります。	認定こども園 問寒別へき地保育所	12月30日(土)から1月8日(月)まで
		東ヶ丘スキー場	12月31日(日)から1月3日(水)まで
問寒別出張所	12月30日(土)から1月8日(月)まで	ごみ収集業務	12月30日(土)から1月3日(水)まで ※収集、処理業務は1月4日(木)から
幌延町生涯学習センター 問寒別生涯学習センター	12月30日(土)から1月6日(土)まで	し尿収集業務	12月30日(土)から1月3日(水)まで ※収集、処理業務は1月4日(木)から
総合体育館	12月30日(土)から1月6日(土)まで	スクールバス 幌延 問寒別	12月30日(土)から1月8日(月)まで
町立診療所 患者輸送バス	12月30日(土)から1月8日(月)まで ※救急患者は、休診中でも受付します。		12月30日(土)から1月8日(月)まで
町立歯科診療所	12月29日(金)正午から1月5日(金)まで	老人福祉センター 公衆浴場	1月1日(月)から1月2日(火)まで ※12月31日(日)は、午後1時から午後6時まで営業(最終受付：午後5時)します。 ※毎週水曜日が定休日ですが、1月3日(水)は、午後1時から午後6時まで営業(最終受付：午後5時)し、翌1月4日(木)が振替休業となります。 ※1月5日(金)から通常営業となります。
農村環境改善センター	12月30日(土)から1月8日(月)まで		
保健センター	12月30日(土)から1月8日(月)まで		
金田心象書道美術館	12月30日(土)から1月5日(金)まで		

## 告知端末機における緊急地震速報や国民保護情報等の表示について

告知端末機に配信された、訓練を含む緊急地震速報や国民保護情報等の「緊急情報」(告知タイトル背景が赤色の情報)は、必ず確認していただきたい大切な情報のため、告知タイトル横のごみ箱マークをタッチし削除しない限り、「本日」の一覧に告知情報が残るようになっていきます。

古い緊急(訓練)情報による勘違い等を防ぐため、災害収束後(訓練終了後)は、お手数ですが告知画面より削除していただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話：5-1111 告知端末機：5-8811

# 平成29年度 町政懇談会の意見・質問

平成29年度の町政懇談会は、地区ごとに7回開催し、64名の町民の方にお集まりいただきました。

まず、町から「幌延町防災ハザードマップ避難行動マニュアルの作成」・「第2子から出産祝金及び養育費が町から支給される出産祝金等制度」・「地域振興について（幌延駅構内に移住情報PR支援センターを設置・移住定住住宅の整備・北方地域振興センターの取得）」・「ふるさとの森森林公園の木の伐採」・「教育行政の各取組」・「JR北海道の対応と鉄道利用促進等」について説明した後、参加した皆さまと町政全般について懇談し、150件の要望や意見等をいただきました。皆さまからの要望や意見をいくつか抜粋し、掲載します。

◆**防災について**

**Q** 北朝鮮のミサイルが発射された場合は、他の災害と同様の避難先となるのか。

**A** 国や道の方針により、屋内にいる場合は、窓から離れて待機し、屋外にいる場合は近くの建物の中へ避難していただくこととなります。

**Q** 屋外にいる人に災害を伝達する方法は幌延町で確立されているのか。  
**A** 防災無線がありますが、自動的に放送されず、手動で放送しなければなりません。

ばなりませんので、職員が放送するまでに時間がかかります。

**Q** 災害が起きた場合の避難指示等周知方法の詳細を教えてください。

**A** 早めに皆さまに避難指示などをお伝えする必要がありますので、告知端末機、広報車両等でお知らせします。

**Q** 災害で停電が起きた場合の避難情報等の周知方法は。

**A** 広報車両で避難を促します。携帯電話が使える状況であれば、エリアメールを活用してお知らせしようと考えています。

◆**出産祝金等制度について**

**Q** 祝い金の半額を商品券で交付するとのことだが、全額現金交付にできないのか。

**A** 地域経済の波及を目的として半額は商品券とさせていただきます。残りの半額を現金とすることで、使い勝手が良くなるよう配慮しています。

**Q** 幌延町内では乳幼児用ミルク等が売っておらず、他の町で購入している。商品券を交付するのであれば、ミルクやオムツを買い取るようにしてほしい。

**A** 普段、町内で購入している食品などを商品券で購入し、浮いた分をミルク等の購入に振り替えるなど工夫していただきますようお願いいたします。

**Q** 出産祝金等制度は今後何年くら

い続けるつもりがあるのか。  
**A** 現時点において、制度をいつまで続けるかについては決まっています。

◆**地域振興について**

**Q** 北方地域振興センターを取得することだが、建物が大きくスペースもあるのだから、町民が利用できる用途がたくさんあるのでは。

**A** 建物のほとんどのスペースを地圏環境研究所が使用しています。それ以外には、事務室が何室かありますので、そこを企業や団体などに貸すことを考えています。

**Q** 北方地域振興センターは見学できるのか。

**A** 地圏環境研究所が見学者を受け入れているので、事前に連絡していただければ見学可能です。

**Q** バイオガスパラントの取り組みについて現在の状況を聞きたい。

**A** 幌延町が目指すバイオガスパラントは大規模なものではなく、低電圧での充電や自家消費を基本とする形が望ましいと考えており、実証に向けて取り組んでいます。設備投資などは経産省や農水省の支援を活用することにより、一定程度の支援を受けることができますので、来年度以降の活用も考えています。今年度については、調査事業とプラント視察を考えています。

**Q** 風力発電建設の今後について聞きたい。

**A** 浜里の道路の北側に民間事業者が風力発電所を作ろうと計画しています。既存する送電網の容量では新たな風力発電を繋ぐことができないので、民間事業者により新たな線を敷く工事が別に計画されています。現在は測量等を行っており、来年の4月から工事が始まる予定です。

**Q** 浜里に建設予定の風車について、風力発電が建つと渡り鳥の減少や景観を損なうとの理由でサロベツ国立公園に影響する可能性がある。さらに固定資産税が町に入るからといって経済理論だけで進めてよいのか。

**A** 固定資産税が入るなど経済理論で進めているわけではなく、以前から再生可能エネルギーの推進に関して取り組んできた中で、風力発電への支援を行ってきました。国立公園から風車までの距離や景観への影響に配慮したうえで、事業者が計画を作成しています。大規模な風力発電施設の建設を予定していますので、環境アセスメントの対象となり、環境省や経産省の審査を経て、承諾を得ようとしています。

**Q** 定住促進持家住宅の補助金は、住宅のトタン張替や室内のリフォームでも補助の対象か。

**A** 税抜きで50万円以上かかった補修が対象です。補助の上限は町内業者を使った場合は100万円、町外業者の場合は80万円です。

**Q** 役場窓口と幌延駅の移住情報P

R支援センターが両方存在すると移住者が相談する施設が点在していて分かりづらい。集約することはできないか。

**A** 移住相談や空き家・空き地の回転をPR支援センターに集約することを考えています。

**Q** 国際交流センターは葬儀で使えるのか。

**A** 過去に何度か使用しています。管理しているのは原子力研究開発機構なので、事前に相談していただくことをお勧めします。

**◆道路整備について**

**Q** 上幌延から南沢まで繋がる道路の整備をお願いしたい。グレーダーをかけた後に道路の縁まで砂利を敷いてほしい。

**A** 現地を確認します。道路が狭く、町のグレーダーが大きすぎるかもしれないですが、担当と確認します。

**◆ふるさとの森・森林公園の木伐採について**

**Q** 木を全部切る必要があったのか。当初は、展望施設からの眺望の妨げになる木々の上部を枝払いしましたが、下から展望施設を見上げた際、木が視界を遮っていたので、協議のうえ防犯上の観点を踏まえて伐採を判断しました。

**Q** 防犯上の観点とは。  
**A** 木々が視界を遮ぎることで死角ができ、犯罪等が発生する危険性があることから防犯上よくないと判断しました。

**◆生活交通について**

**Q** JR北海道のダイヤは利用しづらい。

**A** 町からもJR北海道に対して同じ意見を伝えていますが、住民から要望があったことを再度強く伝えます。

**Q** 町民のJR北海道に対する問題意識は高いのか。JRはすぐに止まるので、バスの方が便利。

**A** 昨年度アンケートを実施しましたが、町内の問題意識は薄いと思います。バスへの転換については、非常に重要な案件なので、判断を間違わないよう、お時間をいただいで検討させていただきます。

**Q** 町民乗車票はまだ販売しているのか。

**A** 継続して販売しています。区間は、幌延―稚内、天塩中川名寄の2区間です。他の区間設定も要望したのですが、認められませんでした。

**◆その他について**

**Q** 問寒別消防分遣所建設後、周辺一体の除雪等の管理はどうなるのか。建物の窓周辺などの除雪は誰がするのか。

**A** 問寒別消防分遣所は道路除雪で対応します。窓周辺などは施設管理の職員で対応します。

**Q** 告知端末機の画面が分かりづらいので、見ただけで内容が分かるよう工夫してほしい。それとポリウムについても注意してほしい。

**A** 各課に注意を促したいと思えます。



## 証明書コンビニ交付サービス開始（平成30年2月下旬予定）のお知らせ

～マイナンバーカードの取得が必要です～

町では、全国のコンビニエンスストアで各種証明書を取得することができる、**コンビニ交付サービス**を平成30年2月下旬（予定）から開始します。役場の窓口にお越しただかなくても証明書を取得できる便利なサービスですが、ご利用には**マイナンバーカード（利用者証明用電子証明書が搭載されているもの）**が必要となりますので、マイナンバーカードを取得のうえ、ぜひご利用ください。

- ★**ご利用方法** マイナンバーカードを持参し、コンビニに設置されているキオスク端末（マルチコピー機）で利用者証明用電子証明書の暗証番号（4ケタ）を入力することで、各種証明書を取得することができます。料金は証明書を取得したコンビニで直接お支払いいただくこととなります。
- ★**利用できる店舗** 全国のセイコーマート、セブンイレブン、ローソンなどマルチコピー機を設置している店舗。
- ★**証明書交付可能時間** コンビニ営業日の午前6時30分から午後11時まで（12月29日から1月3日の間は発行できません）
- ★**交付可能証明書および料金**

※除籍および改製原戸籍についてはコンビニでは交付できません。

※すでにマイナンバーカードを取得している方で、利用者証明用電子証明書が搭載されていない場合は、役場保健福祉課戸籍福祉グループ窓口でご確認できます。搭載されていない場合にはその場で搭載することも可能です。

※本籍が幌延町以外にある方が、戸籍に関する証明書を取得する場合、本籍地の市区町村が当該サービスに対応していないと証明書を取得することができませんので、ご注意ください。

本籍が幌延町にある方		
戸籍全部事項証明書 (いわゆる戸籍謄本)		450円
戸籍個人事項証明書 (いわゆる戸籍抄本)		
戸籍の附票		300円
住所が幌延町にある方		
世帯全員の住民票		300円
個人の住民票		
印鑑証明書		

◇詳しくは、保健福祉課 戸籍福祉グループまでお問い合わせください。電話：5-1115 告知端末機：5-8813

## 町立診療所からのお知らせ

最近、町立診療所での午前中の診察で1時間程度の待ち時間が生じ、皆さまにご不便をおかけしています。

午後の診察は比較的待ち時間が少ないため、時間に余裕のある方は、午後からの受診をお勧めします。

町立診療所では一人一人丁寧な診察を心掛けていますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 幌延町立診療所受付時間

午前：8時30分～11時00分

午後：1時00分～4時30分

## 診療所だより

診療所長：田川 豊秋



### 続 インフルエンザ

今年も冬を迎えインフルエンザの流行しやすい季節となりました。日本と季節が逆になるオーストラリアでは、今冬（つまり日本の夏時期）にインフルエンザは猛威をふるい、昨年の2倍以上の感染者および6倍の死者が出たとの報告があります。南半球と全く同じタイプのウイルスが流行するとは限りませんが、例年以上に気を付ける必要はありそうです。前回インフルエンザの予防についてお話ししました。ワクチン接種しただけでは予防にならず、手洗い・うがいが大切なことをしっかりと認識しておいてください。

今回はそれでもインフルエンザに罹ったらどうするか…のお話をします。まずインフルエンザかそれ以外の疾患かの鑑別ですが、皆さんが思い浮かべる綿棒を使って鼻粘液を調べる方法は決して万能ではありません。検査で陽性となるくらいまでウイルスが体内で増殖するには、発症後半日以上を要すると言われますし、感染していても陰性結果となることもあります。結局は、発熱や倦怠感などの症状を勘案しながら総合的に判断することになります。



ではインフルエンザと診断されたらどうするか？「インフルエンザに効く薬をもらおう」と考えられるかも知れませんが、残念ながらインフルエンザウイルスそのものをやっつける薬はありません。処方されるのは「これ以上ウイルスが増殖しないようにする」薬です。ウイルスと闘い、これをやっつけるのは皆さんの体に備わっている「免疫」に頼るしかありません。インフルエンザの治療に一番大切なのは、薬ではなく皆さんの体力です。特に発熱し何も口にできないほど体力が弱っているときには、努めて水分を摂取してください。脱水となった細胞ではウイルスと闘う免疫力を発揮することができないからです。

インフルエンザに罹ると、体がツライ自分はもちろん家族や周囲の方にも大きな影響を及ぼせてしまいます。正しい知識と方法で「伝染らない・伝染さない」よう冬を乗り切りましょう。

## 医療漫談「インフルエンザ」

町立診療所で、田川所長による第7回目の医療漫談を開催し、「インフルエンザ」をテーマに講演を行いました。皆さんは、インフルエンザ予防のために気を付けていることはありますか？菌をもらわないようごみを避けたり、

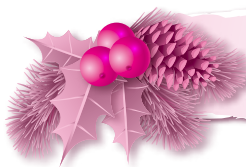


マスクを着用するなどの予防法がありますが、インフルエンザは発症している人が触ったものからの感染が多いため、特に「手洗い」が一番の予防法であるとのことでした。

今後インフルエンザが流行する季節になりますので、皆さんも予防を心掛けましょう。

これからも、漫談形式でさまざまなテーマを紹介していきますので、多くの参加をお待ちしています。

お問い合わせ先：町立診療所 電話・告知端末機：5-1221



# トナカイホワイトフェスタ 2017

トナカイそり、スノーモービルや花火大会など楽しいアトラクションがいっぱい!

イベントの最後には、サンタさんから子どもたちへのプレゼントもありますので、ぜひご家族で遊びに来てください。

日時: 12月17日(日) 11:00 ~ 17:00

場所: トナカイ観光牧場



お問い合わせ先: 産業振興課 企画振興グループ 電話: 5-1113 告知端末機: 5-8814

## 【広報・調査等交付金事業】

### 第3回工作実験教室『ジェルキャンドルをつくろう』

日時: 平成29年12月10日(日)  
午前の部 10:30 ~ 11:30  
午後の部 13:30 ~ 14:30

場所: ゆめ地創館1階 多目的室

参加費: 無料

定員: 各部30名

対象: 幼児から

※小学3年生までの児童は保護者が同伴してください。

申込方法: 電話または参加申込書に必要事項を記入のうえFAX送信によりお申し込みください。

※詳細については、別途、チラシ・ポスター・告知端末機をご覧ください。

申込先: ゆめ地創館

※電話: 5-2772

FAX: 5-2488

主催: 幌延町  
(産業振興課企画振興グループ)

協力: 幌延深地層研究センター



## 平成29年度 エネルギー関連施設見学会・大人の部

11月3日(金) ~ 11月5日(日)

### 【広報・調査等交付金事業】

平成27年度に再開した一般町民向けのエネルギー関連施設見学会を、継続開催の要望を受け今年度も開催しました。

幌延町在住の25名の参加者が、2泊3日の日程で幌延深地層研究センター、核燃料サイクル工学研究所(茨城県東海村)、大洗研究開発センター(茨城県大洗町)の3つの施設を見学しました。

幌延町での深地層の研究や東海村ならびに大洗町で行われている研究開発についての説明を受け、エネルギーに関する知識の向上が図られました。

施設の見学では、厳重なセキュリティーチェックを受けたあとに、経済性や安全性に優れるとされる高温ガス炉や地層処分基盤研究を行うエントリーなどの研究施設を見学することができ、非常に貴重な体験をすることができました。



お問い合わせ先: 産業振興課 企画振興グループ 電話: 5-1113 告知端末機: 5-8814



# まちの話題



10月18日 水曜日

## 退牧

10月18日に町営草地  
問寒別団地、19日には  
南沢団地で退牧が行われ、夏の間、町営牧場で  
放牧されていた471頭の牛たちは、各酪農家の  
牛舎へ戻っていきました。



10月19日 木曜日

10月10日 日曜日

## ミズナラの苗木 200本を植樹しました

町と問寒別小中学校児童との合同で、  
上問寒地区の北大天塩研究林地内で植樹  
会を開催しました。当日は汗ばむ陽気の中、  
森の土に悪戦苦闘しながらも苗木を1本1本  
丁寧に植え、子どもたちとともにすくすく成  
長し立派な大木となることを願って、植樹会  
を終えました。



10月25日 木曜日 ~ 31日 水曜日

## 少年少女 文化祭

少年少女文化祭は、絵画、習字、立体造  
形の各部門に分かれ、幌延小学校、幌延中  
学校、問寒別小中学校3校の児童生徒が思い  
思いに作り上げた作品が、10月に幌延町生涯学  
習センター、11月に問寒別小中学校第2体育館  
で展示されました。並んだ作品はどれも力作ば  
かりでした。



11月2日 木曜日 ~ 7日 水曜日

10月21日 日曜日

## 幌延中学校吹奏楽部 第6回定期演奏会

国際交流施設で、幌延中学校吹奏楽部の  
定期演奏会が開催され、迫力ある演奏のほか、  
甲子園応援やダンスなど、盛りだくさんの  
楽しい企画で来場者を沸かせました。





11月 10日 金

### 幌延町権利擁護普及啓発講演会

✎ 幌延町地域包括支援センター主催の「幌延町権利擁護普及啓発講演会」が、幌延町生涯学習センターで開催されました。東京大学大学院教育学研究科 特任専門員 東啓二氏をお招きし、「私たちにできる身近な人への思いやり・まちづくり」と題し、成年後見制度の基礎的な知識をはじめ、判断能力が十分でない方を見つけたときに自身ができることなどについて講演が行われました。



11月 5日 日

### 問寒別自主防災活動

✎ 問寒別連合町内会自主防災組織主催の問寒別自主防災活動が、問寒別生涯学習センターで開催されました。参加者たちは、幌延支署職員から毛布とポールを用いた担架の作成方法や心肺蘇生法、AEDの使用方法を学んだり、日本赤十字奉仕団幌延支部問寒別分団による災害時における防寒具等の作成方法や非常食の試食などに参加したりしながら、自主防災についての知識を深めていました。



11月 11日 日

### 認定こども園おゆうぎ会

✎ 認定こども園でおゆうぎ会が開催されました。両親やおじいちゃん、おばあちゃんの多くの方が見守る中、凝った衣装に身を包んだ子どもたちは、愛くるしさいっぱいに歌や演奏、劇を披露していました。



11月 10日 金

### 幌延フォーラム 2017

✎ 幌延町深地層研究センター主催の「幌延フォーラム2017」が、国際交流施設で開催されました。前半の特別講演では町立診療所の田川豊秋 所長が「災害発生時の健康管理」について講演し、後半の研究講演では一般財団法人電力中央研究所地球工学研究所の上席研究員 幡谷竜太氏より、「長期的な大地の動きを探る」をテーマに講演が行われました。



## 道税の納め忘れはありませんか

北海道宗谷総合振興局では、自動車税などの道税を納期限が過ぎても納付されていない方について、勤務先への給与照会や金融機関への預貯金等の調査など行ったうえで、差押を執行しています。

特に、今月より年度末に向けて、滞納処分を強化することとしていますので、納め忘れがある場合は、至急納税してください。

なお納税相談は随時受け付けておりますので、病気や失業など特別な事情のある方はご相談ください。

### お問い合わせ先

稚内市末広4丁目2-27 北海道宗谷総合振興局税務課納税係  
電話：0162-33-2520 (ダイヤルイン)

## ご自宅に未登録の象牙はありませんか?

環境省では、国内にある象牙の在庫を把握しようとしています。

所持しているだけであれば違法ではありませんが、登録されていない象牙を売ったりあげたりするのは違法です。未登録の象牙をお持ちの方は、まずは下記までご連絡ください（※全形を保持した象牙のみが登録対象。印鑑やアクセサリーなど象牙製品は登録対象外。）

なお、所有者死亡による近親者への相続は違法になりません。ただし、その後販売等をする場合には、あらかじめ登録が必要です。

また、象牙以外の国際希少野生動植物種の登録も受け付けています。

### お問い合わせ先：象牙在庫把握キャンペーン事務局

電話：03-6659-4660 (土日祝日を除く10時～17時)

情報

## インフォメーション

### 運転免許更新時講習のお知らせ

#### 違反運転者講習（2時間）

12月2日 15時30分から  
豊富町定住支援センター  
「ふらっときた」

#### 一般運転者講習（1時間）

12月2日 14時から  
豊富町定住支援センター  
「ふらっときた」

#### 優良運転者講習（30分）

12月5日 13時から  
天塩町社会福祉会館  
12月2日 13時から  
豊富町定住支援センター  
「ふらっときた」  
12月16日 13時30分から  
遠別町生涯学習センター  
「マナピィ 21」

## 自衛官等採用試験のご案内

平成30年3・4月採用の自衛官等の採用試験を行います。

### ●自衛官候補生（男・女）

**応募資格**：日本国籍を有し、採用予定月1日現在、18歳以上27歳未満の男・女

**受付期間**：年間を通じて行っています。

※採用予定数に達した場合は実施しません

**試験期日**：12月15日（金）・16日（土）

**試験会場**：自衛隊旭川地方協力本部（旭川市春光町国有無番地）

### ●陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般）

**応募資格**：日本国籍を有し、平成30年4月1日現在、中卒（見込み含）17歳未満の男子

**受付期間**：平成29年11月1日（水）～平成30年1月9日（火）

**試験期日**：第1次試験 平成30年1月20日（土）

**試験会場**：自衛隊稚内地域事務所（稚内市大黒4丁目6番34号）

お問い合わせ先：自衛隊稚内地域事務所 電話：0162-23-2721



## 雪に備えて～①大雪の話～

今年も宗谷地方に長い冬がやってきました。雪は12月から1月にかけて最も多く降ります。

大雪が降ることで、交通障害による物流への影響のほか、家屋等の倒壊、湿った雪がケーブルに付着して断線することによる停電・通信障害など、私たちの生活に大きな影響を与えます。

気象台では大雪による災害が予想される場合、“大雪特別警報”“大雪警報”“大雪注意報”を、雪が伴う強い風による災害が予想される場合、“暴風雪特別警報”“暴風雪警報”“風雪注意報”を発表します。

大雪特別警報は、府県程度の広がりをもって50年に一度の積雪深となり、かつ、その後も警報級の降雪が丸一日程度以上続くと予想される場合に発表します。宗谷地方の基準は下表のとおりです。悪天が予想される場合には不要不急の外出を控える、悪天になる前に必要な外出や周りの除雪を行うなど、大雪による災害から身を守るようにしましょう。

■50年に一度の積雪深と過去最深積雪深一覧(2017年10月20日現在)

	地点名	50年に一度の積雪深 (cm)	過去最深積雪深 (cm)	
			および観測年月日	
宗谷 北部	稚内	161	199	1970年2月9日
	声問	-	95	2013年1月8日
	沼川	188	172	1985年2月24日
	豊富	158	143	1985年2月23日
宗谷 南部	浜鬼志別	134	118	1998年2月5日
	中頓別	235	197	2009年2月21日
	歌登	235	208	2013年3月12日
	北見枝幸	181	231	1958年3月3日

注①：値が“-”の地点は、データ不足のため、50年に一度の値が算出できないもの。  
注②：50年に一度の値は過去の観測データから推定した値であり、一の位の大小まで厳密に評価する意味は無い。

また、大雪警報と暴風雪警報については、5日先までに警報が発表される可能性を“高”、“中”とランク分けした“警報級の可能性”を毎日の天気予報に合わせて発表しますので、数日後に外出の予定を組まれる際の参考にしてください。

お問い合わせ先：稚内地方気象台  
電話：0162-23-2679

## 水道の凍結等にご注意ください!

寒さが一段と厳しくなり、水道凍結が発生する時期となりました。冬期間は、室内が暖かなくても床下などは非常に冷えていますので、「水抜き（水落とし）」をしっかりと行い、凍結による水道管の破裂や断水に注意してください。

### －こんな時は注意！－

- 外気温がマイナス4℃以下になったとき
- 旅行などで家を留守にするなど長時間水道を使用しないとき
- 1日中外気温が氷点下の「真冬日」が続いたとき

凍結予防等については、町ホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

お問い合わせ先：建設管理課 管理グループ（上下水道係） 電話：5-1116 告知端末機：5-8816

## 地域おこし協力隊通信

vol.24

今年も残りひと月余りとなりましたが皆さまお元気ですか？地域おこし協力隊の青柳です。

10月28・29日の両日、北海道主催の観光列車モニターツアー道北コースが、旭川始発稚内着（1泊して旭川へ戻る）で開催されました。60名ずつ2コースに分乗し、Aコースは1日目リゾート列車に乗車、2日目は貸切バスで宗谷岬などオホーツク沿岸から箴島に入り南下する行程で、Bコースは貸切バスに乗車してオロロンラインを回り、2日目リゾート列車に乗車という行程でした。

協力隊員は役場職員と3班に分かれ、車内班(稚内行・音威子府～豊富間と旭川行・豊富～天塩中川間での観光ガイドとグッズ販売、旭川行のみ汽車弁当配付)、雄信内班(ドン菓子実演やトナカイ披露)、幌延班(観光協会会長あいさつ・キャラクター、トナカイによるお迎え)などをさせていただきました。スタッフ間の連動も良く、お客さまにはおおむね好評をいただいたようです。検討されている普段の車内販売などを含め、さらにクオリティの高いおもてなしを行い、たくさんの方々に繰り返し来ていただけるような仕組みを作っていかなければならないと感じています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



〈幌延駅1番ホームで観光協会会長よりごあいさつ〉

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」／▼協力隊Facebook(URL：<https://www.facebook.com/horo.okoshitai/>)

### 国民年金の加入

**Q. 会社を退職後、2か月後に再就職する予定です。それまでの間、国民年金に加入するのですか。**

A はい、加入します。

日本国内に住所を有する20歳以上60歳未満の方は、厚生年金保険や共済組合に加入している方を除いて全て国民年金に加入することとなり、再就職までの2か月間は国民年金の第1号被保険者となりますので、退職後にお住まいの町役場等の国民年金担当窓口で加入の手続きを行ってください。

なお、60歳未満であっても、厚生年金保険の老齢年金や共済組合の退職年金をすでにもらっている場合には、加入する必要はありません。

### 国民年金の保険料

**Q. 保険料を納めなかった期間がありますが、今から納めることができますか。**

A 国民年金の保険料は、納付期限から2年以内であれば納めることができます。

納付期限から2年を過ぎると、時効により納めることができなくなります。

ただし、平成27年10月から平成30年9月までは、後納制度を利用して、『過去5年分』まで納めることができます。

- ・後納制度の一般的なお問い合わせは国民年金保険料専用ダイヤルへ
- ・自分の年金記録を確認するときは、まずはねんきんネットへ
- ・自分の年金記録について相談するときや後納制度を申し込むときは年金事務所へ

### 社会保険料の控除証明

**Q. 控除証明書とは何ですか。**

A 控除証明書は、平成29年中に納めていただいた国民年金保険料の納付額を証明する書類です。国民年金保険料について、年末調整・確定申告の際に「社会保険料控除」の適用を受ける場合には、この控除証明書や領収証書を申告書に添付すること等が義務付けられています。

(注) 平成29年10月3日から12月31日までの間に、平成29年中に初めて国民年金保険料を納付された方につきましては、平成30年2月上旬に控除証明書が送付される予定です。

**Q. 控除証明書が届かない。**

A 平成29年中（1月1日～10月2日）に国民年金保険料を納めているのに控除証明書が届かない方は、お近くの年金事務所または「ねんきん加入者ダイヤル」へお問い合わせください。（納付の状況を確認し、ご連絡をいただいてから、おおむね1週間程度で送付されます。）

なお、平成29年10月3日から12月31日までの間に、平成29年中に初めて国民年金保険料を納付された方につきましては、平成30年2月1日に控除証明書が送付される予定です。

**Q. 控除証明書をなくしてしまったのですが再発行できますか。**

A はい、再発行は可能です。紛失等により再発行が必要な際には、お近くの年金事務所または「ねんきん加入者ダイヤル」へお問い合わせください。

なお、再発行の手続きの際には、年金手帳など基礎年金番号が分かるものをお手元にご用意ください。

お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話：0162-32-1941

または役場保健福祉課 戸籍福祉グループ 電話：5-1115（内線166）

# 町民くらしのカレンダー 12月 (Dec)

注：保セ=保健センター 子セ=子育て支援センター  
 生セ=幌延町生涯学習センター 問保=問寒別へき地保育所  
 東ス=東ヶ丘スキー場

1 金	つばみひろば 10:30~11:30 (子セ) 明和会健康相談 11:00~ (下沼寿の家)	17 日	トナカイホワイトフェスタ2017 11:00~17:00(トナカイ観光牧場)
2 土		18 月	
3 日	チャレンジ教室「クリスマスリースを作ろう」 9:00~11:30 (生セ)	19 火	親子リズム体操遊び 10:30~11:30 (こども園) ますます健康教室 14:00~ (保セ)
4 月		20 水	子育て講座 10:30~11:30 (子セ)
5 火	めばえひろば 10:30~11:30 (子セ)	21 木	ピロリ菌検診・骨粗鬆症検診(予約制)
6 水	わかばひろば 10:30~11:30 (子セ)	22 金	こども園すきっぷくらぶ 10:00~11:00 (こども園) 幌延小学校終業式 幌延中学校終業式 問寒別小中学校終業式
7 木	クリスマス会 10:00~ (問保) ピロリ菌検診・骨粗鬆症検診 (予約制)	23 土	天皇誕生日 東ヶ丘スキー場オープン (予定) 低学年スキー教室/子ども運動教室18:30~19:30(東ス)
8 金	【問寒別出張診療日】 クリスマス会 10:00~ (こども園) すくすく健診 13:15~ (保セ) ますます健康教室 18:30~ (保セ) 書道教室(一般) 18:30~20:30(役場2階大会議室)	24 日	
9 土	書道研修(子ども) 9:30~11:30(役場3階和室)	25 月	【心療内科・精神科診療日】 消防歳末特別警戒 (31日まで)
10 日	第3回工作実験教室 (ゆめ地創館) 午前の部10:30~11:30 午後の部13:30~14:30	26 火	こども料理教室 10:00~ (保セ)
11 月	【心療内科・精神科診療日】 出張ひろば 10:00~11:00 (問保)	27 水	ピロリ菌検診・骨粗鬆症検診(予約制) 低学年スキー教室/子ども運動教室18:30~19:30(東ス) 幌延町消防団年末警戒 20:30~22:00(幌延)、20:00~22:00(問寒別)
12 火	つばみひろば 10:30~11:30 (子セ)	28 木	幌延町消防団年末警戒 20:30~22:00(幌延)、20:00~22:00(問寒別)
13 水	めばえひろば 10:30~11:30 (子セ) ぱくぱくきっず 13:30~ (保セ)	29 金	御用納め 幌延町消防団年末警戒 20:30~22:00(幌延)
14 木	わかばひろば 10:30~11:30(子セ) はつらつ教室 9:45~(保セ) ピロリ菌検診・骨粗しょう症検診(予約制)	30 土	幌延町消防団年末警戒 20:30~22:00 (幌延)
15 金	妊産婦ふれあい教室 13:30~ (保セ) 音楽の夕べ 19:00~21:00(金田心象書道美術館)	31 日	
16 土			

**告知端末機**  
**「知らせますケン」の**  
**視聴についてお願い!**  
 告知端末機「知らせますケン」では、通常の行政情報だけでなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせ放送をすることがあります。  
 電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。

遠藤 幸治さん(69歳) 字問寒別  
 佐藤 かをるさん(106歳) 1条北2  
 西川 愛子さん(85歳) 字上問寒  
 ★お悔み申し上げます  
 内田 望乃香さん(父慎也) 栄町  
 松島 ののこさん(父翔太) 字開進  
 戸村 柑汰くん(父洸輔) 1条北1  
 加藤 流寧さん(父優) 富園町  
 渡辺 葉太くん(父靖晃) 字幌延  
 ☆お誕生おめでとう  
 斉藤 哲さん 深川市

**戸籍の窓**

◇幌延町へ  
 (絵画等)  
 西川 勤さん(母) 上問寒  
 佐藤 武さん(母) 1条北1  
 問寒別カラオケ愛好会  
 ◇幌延町社会福祉協議会へ  
 (香典返しの一部)

ご寄付ありがとうございます  
 10月



## 平成30年 新年交礼会

とき  
平成30年1月10日(水)  
午後5時30分～  
ところ  
国際交流施設



**番坂 唯人** (ゆい と くん)  
(平成29年3月7日生・字幌延)  
お父さん 智史さん  
お母さん 彰子さん  
我が家の第二子、唯人です。お兄ちゃんが大好きでいつも後を追っかけてます。  
2人仲良く元気に大きくなつてね！



## まちの魅力“再発見”シリーズ No.5 「トナカイ観光牧場」

今月号は、フィンランドからやってきた幌延生まれのトナカイたち約60頭が待っている、国内最大の「トナカイ観光牧場」を紹介します。

「トナカイ観光牧場」は平成11年のオープン以来、町の観光施設として多くの方が来場しています。牧場内のトナカイにはエサを直接あげることができ(有料)、5月～6月にはかわいい赤ちゃんも誕生します。管理棟の中には特産品などを販売する売店や、昨年4月にリニューアルした「レストラン・ポロ」が併設されており、町内外から広く利用されています。

冬には、管理棟裏のイルミネーションツリーが点灯しロマンチックなムードを味わえるほか、毎年12月には「トナカイホワイトフェスタ」が開催され、トナカイが引くソリやスノーモービルに乗ったり、ミニ花火大会を楽しむことができます。

今年の「トナカイホワイトフェスタ」は12月17日(日)に開催されますので、ぜひお越しください。



開館時間:午前9時～午後5時 入場料:無料  
休館日:12/31、1/1～1/5 ※レストラン・売店は毎週月曜日に休業

### 十月定例俳句会作品

幌延ほおずき俳句会

しずしずと登る参道木の实降る  
木の実溜む山の小リスの面構え  
蝦夷リスの木の実集める早さかな  
地に落ちてひとつとなりし木の实かな  
木の実落つ風に順番任せけり  
山里の明日へ木の実転がりぬ

横山 貞雄	富山 とも子	富山 堅一	熊谷 千恵子	佐藤 光朗	田中 徹男
-------	--------	-------	--------	-------	-------

### 秘境駅：下沼駅

～今月の駅ノート～

今月の「駅ノート」は待合室が、きれいに化粧直しされた下沼駅です。



元、窓があった部分が自ら描きました妖怪、めまひきょんです。

札幌から来ました。幌延から宗谷本線の駅巡りを目的に訪問です。駅舎が可愛いものに塗り直され、ハロウインのカボチャが置かれており地域住民の愛が感じられる駅ですね。個人的には行きたかった駅の1つなので、訪問できて良かったです。次は豊富へ向かいます。

Mister

◀取材記者・鉄道大好き T▶

遥々、札幌より駅巡りに来ていただき、ありがとうございます。幌延の秘境駅・無人駅は地域の方々を守られています。たとえ利用者が少なくなっても、駅に愛着を持ち花壇整備や清掃・除雪などのお世話をしていたでいます。美味しい水の里『ほろのべ』を活用して、お茶やコーヒーなどの提供が出来る茶屋が整備されると良いですね。ウォーキングとイベントをかけあわせた催しも良いかもしれません。

### ほろのべの裏窓

本格的な冬の到来です。この時期の夜のホロノエル通りは、街灯のあかりがしんと降り雪を照らし、とても幻想的です。

幻想的と言えば、昨年、音楽の夕べの際に心象館前に飾られていたランタンと、ホワイトフェスタの花火に目を奪われたのを覚えていますが、幌延の冬はとても寒く、ついつい家に籠りがちになつてしましますが、外に出ると素敵な光景に出会えるかもしれません。

【総務財政課総務グループ】

● 広報への意見、ご要望をお寄せください ●  
総務財政課総務グループ  
電話 511111 / 告知端末機 518811



男	1,216(+2)
女	1,174(±0)
計	2,390(+2)
世帯数	1,258(+1)

(平成29年10月末日現在)  
※( )内は前月比